



子供たちに伝えたい年中行事

“どんど焼き”を行います

日時／1月13日(月・祝) 11:30～(受付9:30～) ※雨天中止

場所／みはらしの里 畑 協力／みはらしの里パートナー

国営ひたち海浜公園では1月13日(月・祝)に、小正月の年中行事“どんど焼き”を行います。どんど焼きは正月飾りなどを燃やし無病息災、五穀豊穡、家内安全を祈る行事として日本全国で行われてきました。本公園でも昔の暮らしを今に伝える「みはらしの里」において毎年開催し、来園者の皆様にご参加いただいています。



みはらしの里のどんど焼き：茨城県指定有形文化財の古民家「旧土肥家住宅」を背景に、昔の農村風景を思わせる情景をご覧くださいませ 撮影/2019年1月13日

◆みんな集まれ、海浜公園の“どんど焼き”

小正月の風習として全国各地に同様の祭りが伝わる“どんど焼き”。茨城県内では、「ワーホイ」「鳥追い」「あわんどり」「浜の炊きあげ祭」とも呼ばれます。当公園では、関東地方平野部の農村風景の再現を目的に、公園ボランティア「みはらしの里パートナー」の皆さんの協力のもと、来園者の皆様にご参加いただいて実施。ご家庭のお正月飾りも、不燃物を取り外した上で当日の開始時間までに持参いただければ、あわせて焚き上げます。お子様には新鮮で、大人の方には風情を感じさせるどんど焼きの様子を、間近でご覧いただけます。



まゆ玉飾りづくり体験 撮影/2019年1月13日

◆持ち帰り飾る“まゆ玉飾り”づくり

里の家では、小正月の年中行事「まゆ玉飾りづくり体験」を開催します。木の枝に紅白団子をつけて、五穀豊穡を祈ります。完成したまゆ玉飾りは、お持ち帰りいただき、ご家庭に飾って楽しめます。

■日時／1月13日(月・祝) 10:00～

■定員／30名 ※事前申込制(定員に満たなければ当日参加も可)

■場所／里の家 ■参加費／200円 ■協力／みはらしの里パートナー

◆冬だけの眺望「みはらしの丘」

現在のみはらしの丘は、年末に敷設された霜除けシートで覆われ真っ白に。日差しを受けると白銀にも見え、丘一面が光り輝くような光景をご覧くださいませ。また、ひたちなか市で最も標高が高い丘の頂上(58m)からは、360度の眺望が楽しめ、太平洋や関東平野の広がりを実感できます。



みはらしの丘の眺望 撮影/2018年12月30日

Information

1月19日(日)
「第3回健康ジョギング大会」開催

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://www.hitachikaihin.jp>